

まちかどフォトニュース

おもしろいこと、珍しいもの、どんなことでもいいので耳よりな情報をお知らせください。
三好市 秘書広報課 ☎ 72-7646



8月24日、にし阿波・野菜健康フェスタが池田総合体育館で開催されました。会場では、野菜たっぷりのヘルシーメニューの紹介や1日の目標野菜摂取量350gの重さを当てる体験コーナーのほか、野菜の着ぐるみを着た保健所職員による野菜クイズもあり多くの家族連れでにぎわいました。また、野菜の収穫や販売を通じて子どもたちの食育に取り組んでいるNPO法人アライブラボの上田啓人さんの講演などがあり、参加者は野菜をおいしく食べる方法や健康効果について学びました。



三野町の河内谷川河川敷で8月13日、三野フェスタが開催されました。会場には多くの夜店が並び、帰省客や市内外から訪れた来場者でにぎわいました。この日は、バルーンアートや福袋のプレゼント、ダンススタジオFUNによるフラダンスショーや地元の阿波踊り連が自慢の踊りを披露するなど大変盛り上がりました。阿波踊りが終わると、約1000発の花火が次々と打ち上げられ、来場者は夏の夜空を鮮やかに彩る花火に魅了されました。



子どもたちに走る楽しさを知ってもらい、未来の徳島駅伝三好市代表選手が育ってくればと7月31日、池田第一保育所でランニング教室が行われました。講師に徳島駅伝の三好市代表を13年連続で出場し、今年も候補選手に選ばれている高井俊治さんをお迎えし、池田第一保育所の園児18名、池田第二保育所の園児4名、計22名の園児が走り方の基本フォームや体幹トレーニングなどを行いました。園児たちは初めて行うトレーニングに興味津々で、元気いっぱい体を動かして楽しんでいました。



後世に受け継がれて 茂地鉦踊り

地域の五穀豊穡や家内安全を神仏に祈る鉦踊りが8月24日、茂地地区で行われました。200年以上の歴史がある鉦踊りは、県指定無形民俗文化財に指定されており、現在、山城町の粟山・寺野・信正・茂地地区の4カ所で行われています。袴や手作りの花笠を身につけた12名と面や山伏など総勢18名が鉦などを打ち鳴らしながら、地域を練り歩きました。また、独特のリズムに合わせて太鼓やほら貝も響かせ、御崎神社や茂地観音堂で輪になって踊り奉納しました。この日は、三好市内外から大勢のアマチュアカメラマンたちが訪れ、シャッターを切っていました。

地域の親睦深めた球技大会



地域の方々との交流や親睦を図ろうと8月31日、社会福祉法人池田博愛会主催の第33回池田博愛会理事長杯球技大会が行われました。ソフトボール13チーム、ソフトバレー18チーム、約300人が参加し、汗を流しました。ソフトボールは消防第三分団、ソフトバレーはHEART(B)が見事優勝を果たしました。夜には、懇親会もあり中村理事長が「スポーツの良さ、仲間と集える良さ、地域の福祉と向き合える。スポーツ本来の姿を感じた」と述べられ、地域の方や博愛会の職員が親睦を深めました。

市民のための災害支援を締結



三好市は災害時における飲食料等提供に関する協定を8月28日、阿波池田青年会議所と締結し、黒川市長と阿波池田青年会議所の田原理事長が三好市役所で協定書に調印しました。協定の内容は、大規模な災害が起こった時、JC-AIDの提供、阿波池田青年会議所が可能な限りの人的支援を行うなどが規定されています。JC-AIDとは、発災時に成人2人が2日間生き延びるためのミネラルウォーターや雑炊パック、耐寒ブランケットなど基本的な物資を1つにしたものです。

三好病院新高層棟が完成



新高層棟改築工事が完了した三好病院で8月16日、記念式典が開催され、関係者約70人が完成を祝いました。式典の後には内覧会が行われ、出席者は施設内を見学。がんの根治治療が可能な高精度放射線治療装置「リニアク」や県内の公的病院では初となる緩和ケア病棟、屋上に整備されたヘリポートなどを見て回りました。今後三好病院では、県西部はもとより、四国中央部の医療中核拠点として、がん治療や災害医療などの充実強化に向けてこれまで以上の役割が期待されます。

にぎわい再び 旧出合小学校で復活祭

2005年に休校した旧出合小学校で8月12日、「復活祭」が開催されました。このイベントは、旧校舎を活用した交流拠点づくりに取り組んでいるハレとケデザイン舎と地域おこし協力隊員らが企画したもので、参加者には地元の食材で作った料理や流しそうめんが振る舞われたほか、米国の有名なパフォーマー、キース・ミドルトンさんを迎えたワークショップや地元アーティストの打楽器ライブなども行われ、かつてのにぎわいがよみがえりました。9月中旬には旧校舎内にカフェがオープンする予定。ぜひ一度訪れてみては。



球児らの熱戦が繰り広げられた 蕨文也杯

池田高校野球部蕨文也元監督の功績を顕彰し、第7回蕨文也杯選抜野球大会が8月27日から31日まで吉野川運動公園と山城総合グラウンドで行われました。開会式では、池田高校出身で、元プロ野球選手の宮内仁一さんが、「夢はしっかりと努力すれば叶う。最後まで諦めない気持ちが大事。自信を持ってプレイしてほしい」と挨拶し、開幕試合の始球式も務め大会に花を添えました。15チームが参加したこの大会では、初戦から熱戦が繰り広げられ、香川県観音寺市立観音寺中学校が優勝、三好市立山城中学校が準優勝しました。